



成寿山善光寺開創三十五周年
横浜・善光寺留学僧育英会設立二十周年
記念式典





緑の風が心地よい總持寺参道

これまで深く感謝し
新たな決意で歩みだすために

兼ねてからお知らせしたように成寿山善光寺の開創三十五周年と横浜・善光寺留学僧育英会設立二十周年を記念する式典が平成十五年五月十日、横浜市鶴見区の曹洞宗大本山總持寺で行われました。

当日は天候にも恵まれ、總持寺参道の爽やかな緑の風の中、全国各地から善光寺檀信徒のみなさんがお集まりになりました。また、これまで善光寺や留学僧育英会に縁の深い方々にも多数ご来席いただき、善光寺の歴史を祝うにふさわしい盛会となりました。当日のみなさんの表情をお伝えしましょう。



曹洞宗大本山總持寺三松閣



- 400名を超える参列者に受付も大忙し（写真上）。
- 参列者をお迎えする黒田老師と倫子夫人（写真左中、下）。
- 三松閣に向かうバーナガラ・ウパティッサ・スリランカ大菩薩会会長（写真右中）



僧侶の荘厳な読経が響きわたる法堂（大祖堂）

参列する檀信徒のみなさんの表情も真剣に





万感を込めて低頭する
黒田老師

開祖瑩山禪師の前に 信仰の心を再認識する

式典はまず、場所を三松閣から法堂（大祖堂）に移し、伊東盛熙監院老師の導師により記念法要が営まれました。広い法堂の中には百人を超える總持寺の僧侶の力強い誦経が響き渡ります。そして、その誦経に呼応するかのようにひときわ深く頭を下げる黒田老師の姿が印象的です。莊嚴な雰囲気の中、檀信徒のみなさんは一人ひとり仏前に進み焼香します。ゆっくりと手を合わせ、頭を深く垂れ、心を鎮めながら、三十五年という長い歳月の移り変わりとともに日々の生活の中に感じる感謝の気持ちを変えて認識したのではないのでしょうか。



ご来賓の方々のご参列



伊東盛熙監院老師の導師による回向

黒田倫子夫人と檀信徒代表





厳粛な雰囲気の中で執り行われた法要



伊東監院老師にお礼を述べる黒田老師



仏壇に進んでご焼香される檀信徒のみなさん



ご挨拶の後、黒田老師を讃える
カルナティラカ・アムヌガマ駐日スリランカ大使



信じることの大切さを説く、木村清孝鶴見大学教授の講演

仏教の国際親善を携えて スリランカからのお客様も

式典には約四百人の檀信徒、僧侶四十人、来賓二十人、あわせて四百六十人近い関係者が来席しました。その中には、今年三月、黒田老師が八十人の友好使節団を率いて訪問したスリランカから、バーナガラ・ウパティッサ・スリランカ大菩薩会会長、ペルポラ・ウパッシ大僧正の来席もありました。また、日本・スリランカ国交樹立五十周年にあたり交流を深めていたカルナティラカ・アムヌガマ駐日スリランカ大使もご夫妻でお越しいただき、留学僧育英会の設立二十周年記念式典にふさわしいグローバルな雰囲気の中で行われました。



ご来賓の挨拶に続いて乾杯

瑩山禅師の歩みから もう一度、禅を考える

記念式典は再び三松閣に場所を移して、記念講演と祝宴が行われました。宮本延雄鶴見大学事務局長のご挨拶に続いて、木村清孝鶴見大学教授・東京大学名誉教授の「瑩山紹瑾禅師に学ぶ」と題する記念講演が行われました（記念講演の内容は百四〇ページに）。講演の冒頭に木村教授の教え子である学生がこの育英会にお世話になったこと、また、木村教授のお父様と黒田老師につながりがあったことを述べられ、その縁の深さを感じざるを得ませんでした。そして、この總持寺にふさわしい瑩山禅師をテーマにしたお話に参列者は真剣に耳を傾けていました。



アムヌガマ駐日スリランカ大使



ご来賓・伊東盛熙監院老師



ご来賓・洞外文隆老師



ご来賓・宮本延雄鶴見大学事務局長



ご来賓・荻野映明老師



檀信徒総代・熊谷豊太郎氏



ベルポラ・ウパッシ大僧正



ウパティッサ・スリランカ大菩薩会会長

温かい心、和やかなひととき

式典は善光寺総代表熊谷豊太郎氏のご挨拶に続いて、伊東盛熙監院老師、アムヌガマ駐日スリランカ大使、ウパティッサ・スリランカ大菩薩会会長、ウパッシ大僧正、神奈川県三浦市の木瑞寺住職洞外文隆老師、埼玉県飯能市の能仁寺住職荻野映明老師から温かいご祝辞をいただきました。そして、



(写真上から)

- ご参列のみなさん一人ひとりに声を掛ける黒田老師
- ウパティッサ師にお礼を述べる親善訪問使節団の一員
- 三松閣に集まった四百人を超える参列者。壮観な眺め



来賓のご紹介に続いて、乾杯。祝宴に移りました。スリランカからのお客様には友好使節団のメンバーがともに再会を喜びました。

その後、善光寺の三十五年を知り尽くしている東郷敏氏のお話、黒田老師の兄黒田俊雄老師のご挨拶で中締めとなりました。和やかなひとときに、心のあり方を考える。来席したみなさんには心に残る一日になったことでしょう。

(写真上から)

- アムヌガマ駐日スリランカ大使ご夫妻
- 気さくにお話ししてくださる大使夫人
- ご来賓のみなさんもいろいろな話題に花が咲きます
- 木村教授に講演の感動をお伝えして



ご来賓と語らうアムヌガマ大使



世代を超えた笑顔が善光寺の未来を象徴



- 参列者への感謝の辞で席を締めた黒田俊雄老師（写真上・右）
- 35年の歩みと想いを語る檀信徒代表・東郷敏氏（写真上・左）
- ご来賓一人ひとりにご挨拶を述べる黒田老師（写真中・右）
- ご来賓、立正佼成会理事長・山野井克典様をご紹介（写真中・左）
- 今日の日と35年間を支えた倫子夫人と檀信徒のみなさん（写真下・右）
- 黒田老師の歩んだ道のりを讃えるご来賓のみなさん（写真下・左）





結びは参加者全員で
善光寺の唄を大合唱